

1 地域へのアンケート結果

(1) 福祉施設

アンケート結果集約（福祉系施設）

発送数：16 回答数：13 回答率：81%

幡多圏内の、重度障害者を多く受け入れている福祉系施設へ回答を依頼した。
以下の様式を用い、全3問の設問に、自由記述形式で回答をいただいた。

アンケートのお願い 

◎障害が重度のひとたちのより豊かな生活の実現に向けて、学校での指導に生かしていくため、ご意見をぜひお聞かせいただきたいです。お忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願い致します。

1. 今、日中活動として、どのような活動を実施していますか？ ※該当箇所のみ

【軽作業】

【余暇活動】

【自立支援】

【その他】

2. 障害が重度のひとたち一人ひとりが、主体的に楽しんで活動するために、どのような力があればよいと考えていますか？

3. 障害が重度のひとたちが、地域での豊かな生活を送っていくには、どのような力が必要だと考えていますか？

※貴重なご意見、ありがとうございます！！ 

1. 今、日中活動として、どのような活動を実施していますか？ ※該当箇所のみ

※【軽作業】【余暇活動】【自立支援】【その他】の4項目で、自由記述にて回答を依頼した。

今回の結果集約では、回答集計後、ごく類似した回答についてはまとめて記載している。

【軽作業】【余暇活動】の2項目に関しては、いくつかの系統ごとに分類を行っている。

【軽作業】

・手芸・作業系 13

端材工作、販売、手芸（2）、ウエスづくり、エコたわしづくり、内職（タイム技研（配管部品並べ）、コーヨー（筆先組立て）、M（100均一商材シール貼）など）、ビーズ手芸、新聞袋、加工作業（宿毛市ゴミ袋）
創作活動～刺し子・絵を描く・ぬり絵・シールアート

・園芸・農耕系 9

ピーマン作業（袋入れ）、農福連携（ピーマンの袋詰）、農耕（水稲、野菜）作業、農耕、野菜の収穫、野菜づくりと販売、花栽培と販売、園芸作業、藁作業（運ぶ、箱作り）

・自立課題系 6

ワークシステムなど、ピンチ、プットイン、ボールペン組み立てなど、軽作業～ワーク活動（色合わせや手先を使えるもの、パズル的な物）、パズル（20ピースぐらい）

・その他 5

体力作り（散歩）、ドライブ、MC、アルミ缶作業（2）

・清掃系 3

ボール洗い、市庁舎清掃、畑や寮周辺の草引

【余暇活動】

・レクリエーション系 18

誕生会や季節行事等全体プログラム、行事（水あそび、バーベキュー、クリスマス会、調理、釣り、いちご狩り、お花見など）、行事、お楽しみデー、たこ焼大会、いちご大福大会、かき氷大会、喫茶、レクリエーション（2）、ゲーム（4）、カラオケ（4）、クイズ、パズル、頭を使う活動

・制作活動系 11

「絵と字の集い」「生け花教室」など個別プログラム、アート作品作り、スピリットアート展に向けての作品作り、手芸、生花、書道、創作活動（塗り絵他）（2）、季節に合わせた制作等（3）

・外出系 10

野外活動、ドライブ（3）、散歩（ウォーキング）（2）、買い物（3）、外食

・映像・音楽系 10

音楽（3）、ミュージックケア等（2）、音楽レク、スヌーズレン
DVD鑑賞（2）、映画

・スポーツ系 6

スポーツ、軽スポーツ、ボーリング・風船バレー等の運動、フライングディスク、ボッチャ（2）

・その他 1

各利用者さんは個室ですので、TVを観たり、雑誌を読んだり、自由に過しています。

【自立支援】

- ・利用者の権利擁護（利用者の意見や特性を尊重した支援の実施）
- ・意思決定支援（利用者の意思を尊重した支援の実施）、要求、ヘルプ、自発的行動支援、コミュニケーション
- ・日中デイケア利用、就労B型利用
- ・ADLの維持、または向上に向けての一貫した支援
- ・ひとり買い物、買い物
- ・手洗い、歯みがき支援
- ・清掃、そうじ
- ・排泄、排泄自立に向けてのトレーニング

【その他】

- ・環境美化（事務所周りの草引きなど）
- ・体調管理（血圧、体重測定）（内科・精神科検診、各種検診・健診の同伴、受診手続・同伴など）

2. 障害が重度のひとたち一人ひとりが、主体的に楽しんで活動するために、どのような力があればよいと考えていますか？

※完全自由記述にて回答を依頼した。

今回の結果集約では、回答集計後、いくつかの系統ごとに分類を行っている。

環境に関するもの

- 質の高い相談支援・活動支援を提供するための人材育成
- 医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進
- 地域ボランティア、関係団体、事業者などが行政と連携していただく
- その方の思いを傾聴・共感・受容し、一人ひとりのストロング（強み）を活かせるよう工夫し、やりたいこと・やってみたいことが出来る環境作りがあればよいと考える
- 人、モノ、資源

支援者のスキルに関するもの

- 色々な経験（こちらの提供）を通して、本人のできることを知り、伸ばせていく力
- 支援者が障害を持つ方々の特性をしっかりと理解し（専門知識）、関係性（信頼関係）を構築していく（愛着に注目した関わり）。障害を持つ方々を特別あつかいするのではなく、いろいろな経験を積んでいただき、できることは本人に、できないことは支援者がお手伝いする。できたこと、あるいはやろうとした時に認める（賞賛する）ことで、障害を持つ方々がこれでいいんだと安心できるようにかかわる。など…
- それぞれ個人の特性に合っているもの（自閉症の方には手先を使い、集中して行える物等）を探し出し、できれば中学生までに身につけてもらおうと、成人になってもストレングスになり、活動にも幅が広がると思います。支援学校で色々な体験をさせて頂きたいです。成人からとなると身に付かない事が多いです。重度だからできないかも…ではなく、可能性がある限り試してほしいと思います

児童生徒本人の力に関するもの

コミュニケーション

- 自分の要求を、泣いたり怒ったりではなく、伝える手段を獲得していること
- 自己決定（自分の思いを伝える）
- ご本人が誰かに意志を伝える力（コミュニケーション力）。要求や拒否が伝えるすべがあると、将来的にも力になる
- コミュニケーションスキル（難しいけど…）☆障害によります

好きなもの・こと

- 色々な経験をすることで、自分が好きなものを知ることができ、選べる力があるといいと思います
- 自分の好きなこと・興味あることがあると強み→さらにその種類・巾があるといいのでは
- 好奇心。楽しいかどうか感情の表現・表出（それを汲みとるスタッフの力）。いろいろな経験をしていると、それだけ楽しめる事が多いと思います

ひとりで過ごせること

- 時間の長短はあるにせよ、一定時間、自分ひとりで、自分の時間を過ごせること
- ひとりで過ごせる力はとても大事と考えます。（音楽や色々なアイテムなど利用）

その他

- しっかりと自身のこと、環境を理解すること（現実を知る力）
- 基本的な生活習慣（リズムを身に付ける）☆障害によります
- 集団で対応できる力（自閉症は、個別化で複数）☆障害によります

3. 障害が重度のひとたちが、地域での豊かな生活を送っていくには、どのような力が必要だと考えていますか？

※完全自由記述にて回答を依頼した。

今回の結果集約では、回答集計後、いくつかの系統ごとに分類を行っている。

地域との関わりに関するもの

- 地域とのかかわりはとても重要だと思います。障害に対して、全部とは言いませんが、理解して頂き、偏見の目ではなく、障害も個性であり“楽しい事、嬉しい事、悲しい事、しんどい事”はみんなと同じ気持ちを持っているという事だけでも知ってほしいです。支援学校や入所施設等がもっと地域全体に障害のことをアピールしていく機会があればと思います。
- 地域活動を始め、さまざまな社会活動に参加していくことが必要だと考える。まだまだ、障害者に対する理解も現状としては残念に思う事がある。支援者が社会との架け橋となり、社会活動に参加できるよう支援が必要だと考える。また、地域の方へ理解を深めて貰うための情報発信・交流が必要だと考える。
- 重度の方であっても地域での活動に参加することは可能です。小さい時から経験を重ねることが大切だと思います。それには、難しいですが待つことはとても重要になります。自分の要求が地域の人にも伝わると自信につながると思います
- 地域の人に本人さんを知ってもらうことが大切だと思います。防災の面からも障害をもっている人がこの家にいるということを知ってもらう
- 家族の方等の支援や、地域の人たちの理解も必要。日頃から地域の方々や周りの方々との交流の場をつくることによって、お互いに理解がし合えるのでは。
- 本人さんを知ってもらうこと（地域、近所）
- 理解してもらうには、私たち支援者と地域のつながりも重要となる。
- 日常のあいさつ、交流、ふれあい
- 周囲の環境と理解
- 地域共生社会の実現に向けた取組
- 障害者の社会参加を支える取組

社会の仕組みに関するもの

- 障害のある人のニーズ把握
- 地域生活や就労支援等の課題に対応したサービス提供体制の整備
- 障害福祉人材の確保
- 各関係機関の連携
- 地域ボランティア、関係団体、事業者などが行政と連携していただく
- 親、支援者、地域（役場、学校、保育園、施設、一般企業、量販店、警察、病院、公共交通機関など）が連携できるような仕組み。連携することができるように動くことができる人材。
- 人、モノ、資源
- 活動する場所
- サポートする力

児童生徒本人の力

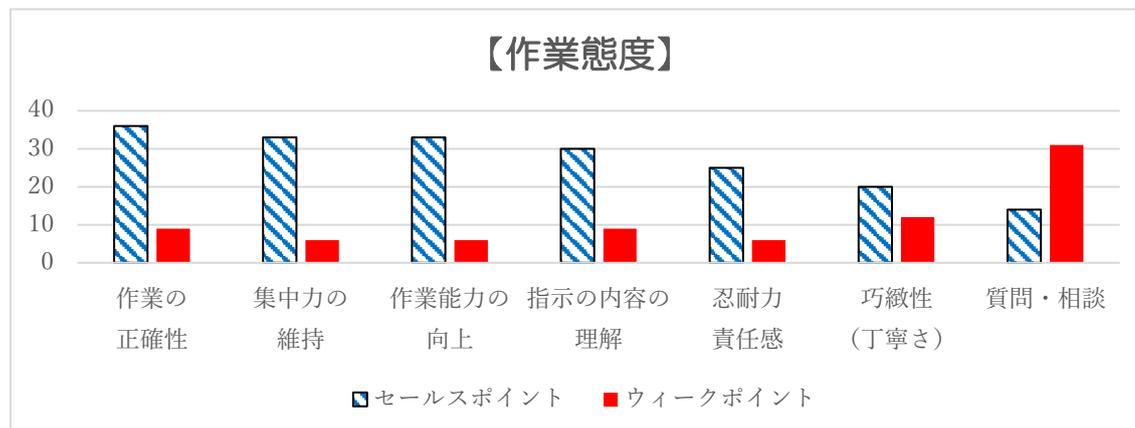
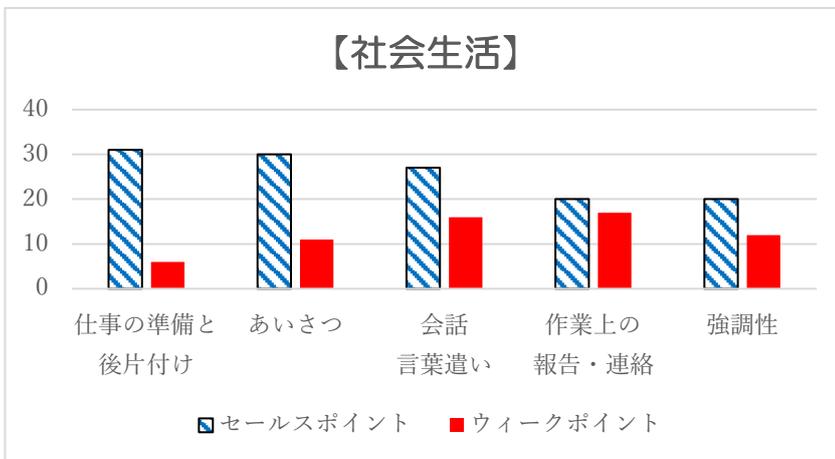
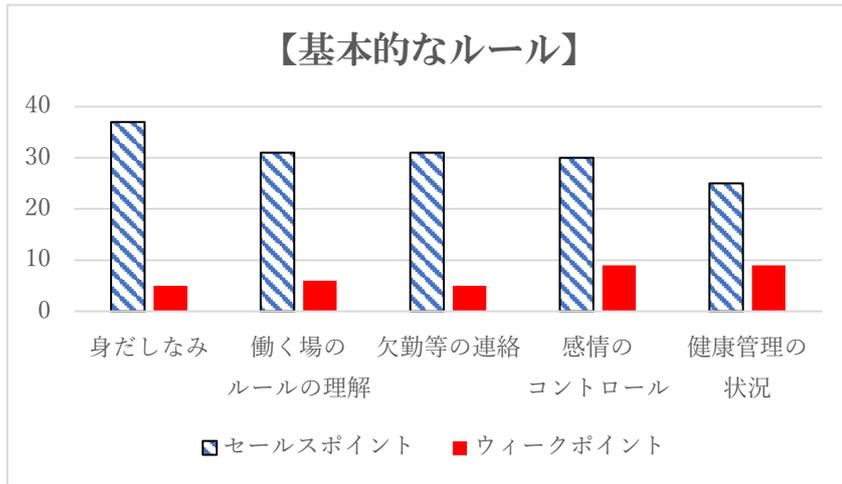
- | | | |
|-------------------|---------|---------|
| • 最低限の社会的ルールを守ること | • 社会性 | • 自立心 |
| • 将来を見ずえる（考える）力 | • 選択する力 | • 交通ルール |
| • 基本的な生活習慣を身に付ける | | |

アンケート結果集約(卒業生が就労・通所している企業・作業所)

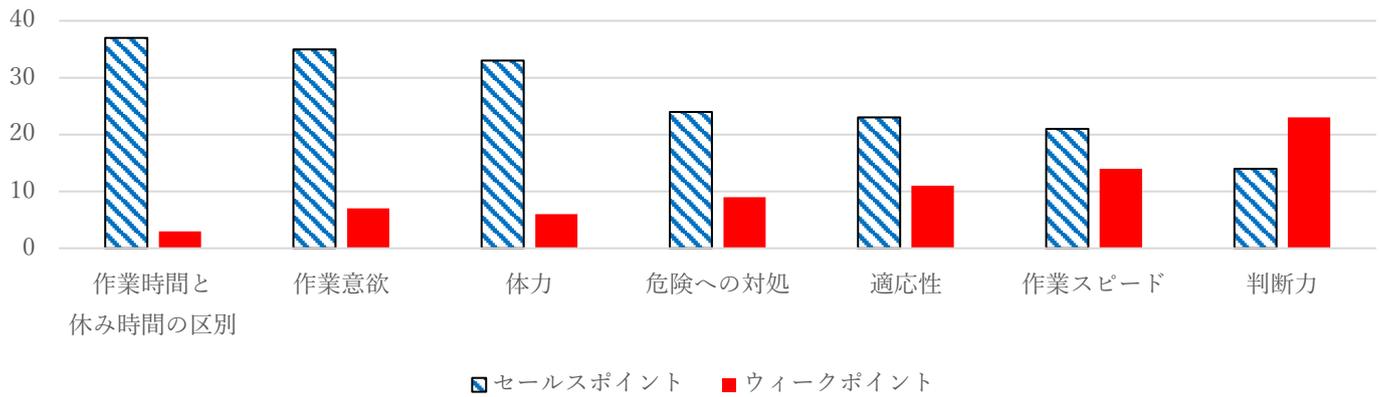
発送数：53 回答数：50 回答率：94%

1. 本校の生徒に関わって頂く中で、**強みと思われる部分** (セールスポイント)、
逆に、**弱みと思われる部分** (ウィークポイント) について

【就労面】

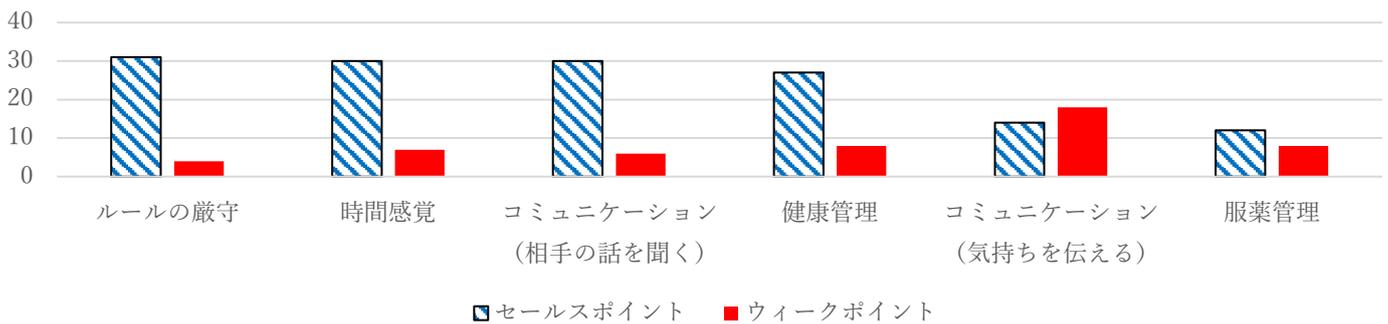


作業遂行力

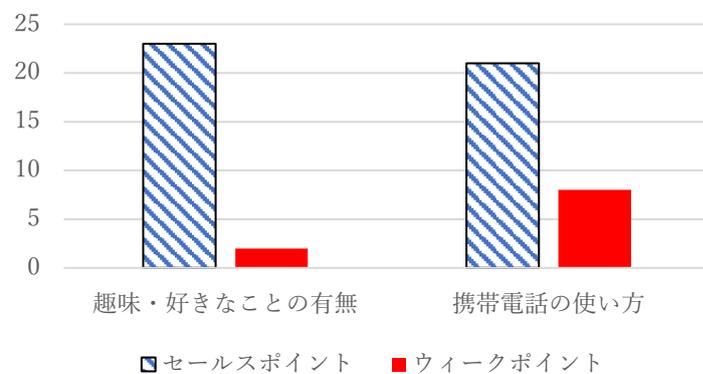


【生活・余暇面】

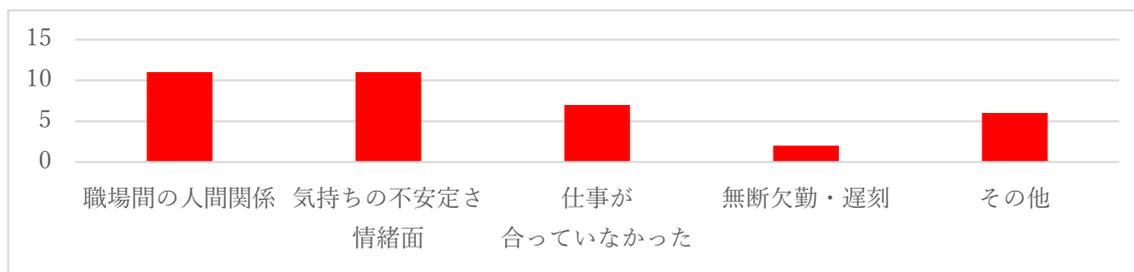
基本的な生活習慣



余暇について



2. 就職して起こったトラブル（もしくは、仕事を辞めてしまった原因）には、 どんなことがありましたか？



【職場間の人間関係】

- ・レクリエーションや体操などの業務には消極的ですが、声掛けし、一緒に行うようにしています。その他の業務や職員の手伝いは積極的に取り組まれています。苦手な利用者様や他の職員にはあまり近づこうとしない傾向にあります。また、自身の好きな相手には極度に近づきすぎたり口調が友好的になりすぎるため、どの相手に対しても適度な距離感と口調を意識するように伝えています。

【気持ちの不安定さ・情緒面】

- ・本人が思う思い、人間関係は他からは分かることが難しいものです。ためこまず、都度話をしていただければ指導すべき、また改善すべき対応がとれると思います。
- ・保護者との連携が必要だと思い、自分たちは連絡ノートを毎日記入する様にしている。気持ちの不安定さ、情緒面では、家庭からの連絡でよくわかりますので、たすかります。
- ・感情のもつれをほぐすことができずに終わってしまった。仕事先で「雇われている」ということを大切にできればいい。イヤなこともする必要がある時には必要。

【仕事が合っていない】

- ・職場に障害特性を理解いただける環境が整っているか。就職する前の実習がとても大切で、本人はもちろん、作業内容・周囲とのマッチングを見定めることが重要であると感じます。
- ・上司・社長に対して、無理です。できません。と言いつらいと思います。我慢して無理して仕事をやってしまって、嫌になる傾向があると思います。

【無断欠勤・遅刻】

- ・大きなトラブルはありませんが、欠勤が少し目立つようになりました。（月2～3回程度）

【その他】

- ・自分の育成、成長の進捗と賃金を、他で就職している同期の友人と比較し、納得できず、より条件の良いところへ転職した。
- ・作業中トイレに入り携帯電話を使用していて長時間出てこない事がありました。その他も携帯電話のトラブルが一番多いように思われます。
- ・障がい特性によって、合う合わない作業所はあると思います。また、当作業所は車椅子の利用者が定員の半数利用されており、行動範囲が限られる日があります。そのため、窮屈と感じ落ち着けず、ルールを受け入れなくなった状況で辞められた方がおります。
- ・不法行為

3. その他、何かご意見、ご要望等ありましたら、ご記入ください。

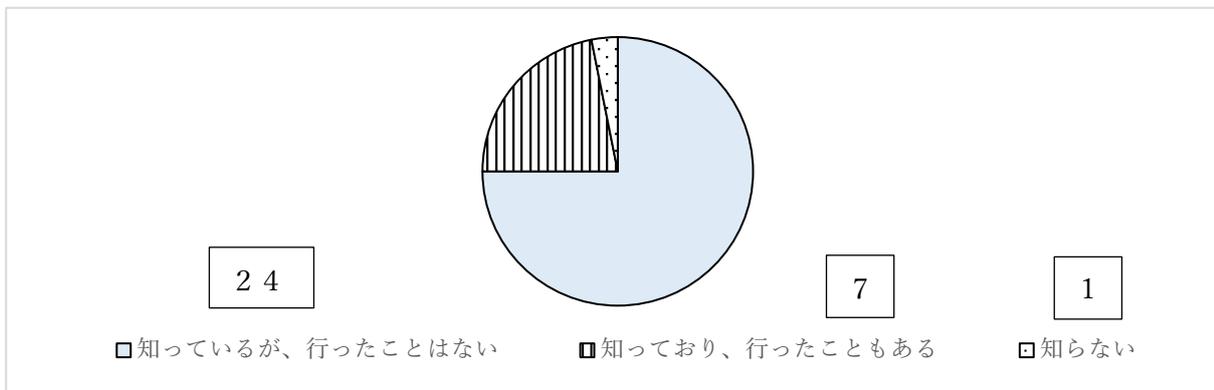
- ・すごく頑張ってくれています。作業速度も速くなり、思っている以上に上達しています。仕事中の態度、生活態度は特に問題ありません。
- ・みんな、他の作業員と仕事・仕事以外の時間、コミュニケーションをとりながら良い関係で作業に取り組んでいます。
- ・特に他の従業員と仲良くすることは強要しませんが、本人自身の技能向上やモチベーションを保つことにつながるかもしれませんので、もう少しコミュニケーションが本人自身からあれば良いのかと感じます。
- ・あいさつにおいて、職員には進んでしてくれますが、ご利用者に対しては進んであいさつができてないように思われます。
- ・作業はできなくてもかまいません。(時間経過とともにできるようになれば。) 作業時間～休憩までの切り替え。集団での協調性。こちらの力が備わると選択肢が広がると思います。日々の活動のなかで少しずつでも、力ができますように。(全てにおいてご家族の意識付けもあれば良いですね。)
- ・定着が悪い。長続きしない。
- ・健康管理、時々深夜帰りもあるとのこと。しかし、仕事に支障をきたすことは全くない。常に感情は安定しているが、事が起こるとパニックになるところもあった。作業はマイペースなところがあり、効率が悪いが、大きな問題ではない。
- ・作業所では、仕事をしないといけないと思っているので、みんなまじめに取り組んでいる。できたことをほめる。失敗しても再挑戦できること・できないだろうと決めつけて仕事を段どらない等々、職員でふり返りしながら支援している。(彼らから支えられて救われることの方が多いと思っている。)
- ・自分で考え、自分で動く。ミスや失敗、挫折を通じて徐々に答えを出す方向性を見いだせると思います。子どもたちを守り過ぎるのも成長を止めると思います。
- ・個性を認めるというのは、私たちにとっても簡単なことではないように思います。準備できても後片付けができないときが多い。(使ったものを元の場所に返す。)細かい作業はできても、丁寧さに欠ける。様々な状況があるので、できる判断とできない判断がある。(質問項目において、私生活での面は分かりません。)
- 心身ともに大変成長し、言動や行動においてもしっかりしてきたことは今までの報告通りですが、「報・連・相」が一番苦手とするところです。
- ・毎年実習に来られたときに感じるのですが、引率の先生方が寄り添って身だしなみやルール、挨拶まで指導されているので、基本的な面はしっかり身に付いています。
- ・実習を通して生徒さんと関わらせていただいております。素直に真摯に作業に取り組む姿にいつも感心させられます。大人も頑張らんとはいけません。今後ともよろしく願いいたします。
- ・特性を理解した上で、本人の伸びしろを強くする役割。先生方は大変だと思いますが、一緒に頑張りましょう。
- ・卒業生を気に掛けて下さり、困ったことがあればサポートしていただいております。障害者雇用の経験が浅い事業所では、学校のサポート体制もありがたく感じています。
- ・とても頼りにしております。今後も今と変わらずお客様の事を考え、向き合い、仕事に励んでいただきたく望みます。
- ・自分の感情がコントロールできずトラブルもありましたが大丈夫。しっかりしています。困った事があれば、町民の方の力を借りる事も出来るようになっていきます。
- ・性教育を行ってもらいたいです。ワークセンターでも避妊の方法など具体的に話をするようにしています。
- ・医療も関わる現場で、リスクのある利用者への関わりもたくさんあります。仕事に対して意欲があるのはすばらしい事なのですが、「これはやって良くて、ここは手を出してはいけない」という線引きがうまく説明できず悩む部分はあります。指導する難しさは経過とともに感じてきています。

(3) 卒業生が就労していない企業

アンケート結果集約 (卒業生が就労していない企業)

発送数：58 回答数：38 回答率：66%

問1. 本校(高知県立中村特別支援学校)のことをご存じですか。

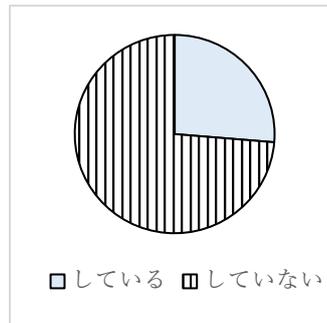


問2. 貴社について構わない範囲で教えてください。

職種	小売業、卸売業、設計事務所、ホテル業、レストラン、サービス業、入浴施設、建設業、運送業、医療業、行政事務、警備業、ガソリンスタンド、スポーツ施設、不動産、市立公園の管理及び清掃、電気工事、金属製椅子製造業、精密機械加工、システム開発、保険代理店、製造業、運送・土木・砕石、生コンクリート製造販売、農業法人、林業、
業務内容(作っている製品や提供しているサービスなど)	レジ・販売業務、建築設計・管理業務、携帯販売・故障対応・サービス案内、葬祭業、鯉のたたきや地元の食材を使った料理の提供、黒潮町や幡多地域・高知県内の土産物の販売、宿泊客への接客、観光案内、観光イベントの実施、参加、ふるさと納税や観光関連、定期船受付業務等、自治体からの委託業務、ECサイトの運営など、バス事業、運送業、青果販売、加工、医療・介護サービス、医薬品、健康食品のご提案、医療システム開発・販売、交通誘導警備、スポーツトレーニング、スイミング、不動産管理業、市立公園の植栽(高木、低木)管理、遊具等の管理、公衆トイレの清掃電柱上部の低・高圧線に係わる工事や、電柱の建柱工事、土木工事、水道工事等オフィス用椅子製造、パチンコ用椅子製造半導体及び LED 製造工場で使用する装置の部品加工、プラスチックレンズ製造金型建設機械などの販売・修理業漁業用機械の製造・修理・販売、部品の加工、魚類養殖業廃棄物処理等生コンクリート製造、土石・砂利等の運搬損害保険や生命保険の募集やそれに伴うサービス業パソコンによる各種情報入力、書類整理等ぶどうの育成、販売、花づくり、花壇の清掃、カフェの接客、農作物の販売、森林施業、ゴルフ場、グランピング宿泊

問3. 現在、貴社では障害者雇用をしていますか。

- ① している【問4へ】 **10**
- ② していない【問5へ】 **28**

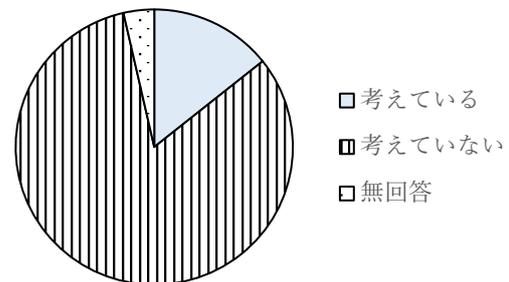


問4. 問3で①「している」と答えた方にお聞きします。
雇用をされていて、悩みや困っていることはありますか。

- 人員不足のため、業務中はサポートしてあげる事が難しい
- 説明してもなかなか理解してくれない
- 働ける現場が限られる
- 提示に時間を要す
- ホウレンソウができない等…
- 障がい者の症状によっては、職場への定着が難しい場合がある

問5. 問3で②「していない」と答えた方にお聞きします
今後の貴社での障害者雇用についてどうお考えですか。

- ① 障害者雇用をしたいと考えている【問6へ】 **4**
- ② 障害者雇用は考えていない【問7へ】 **23**
(※うち、障害者雇用者は現在いない)



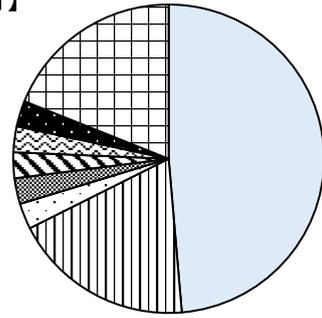
問6. 問5で①「障害者雇用をしたいと考えている」と答えた方にお聞きします
障害者雇用に際し、不安や悩み、分からないこと、クリアすべき課題などがありますか。

- 障害者の方の障害度合を把握する事が面接時において困難が予想される（ホテル業）
- 不安点は、接客面。ある一定の水準は求めていく（接客業のため）（小売業）
- 単純作業をしてもらいたい。年間通して雇用していきたい。
- 障害の度合で違ってくると思いますが、心のケアや、施設の整備等をしなくてはいけないかなど、色々あるのでは

問7. 問5で②「障害者雇用は考えていない」と答えた方にお聞きします。

障害者雇用を考えていない理由をお聞かせください。【複数回答可】

- ① 障害者に適した職種ではない 18
(※うち、「危険な仕事内容を伴う為」の添え書き1)
- ② 受け入れる施設が未整備 7
- ③ 以前に雇用したが、うまくいかなかったから 1
- ④ 障害者雇用に関する情報が不十分なため 1
- ⑤ 雇用義務のある企業(従業員45、5人以上)ではないため 1
- ⑥ 社内の理解や支援が得られないため 1
- ⑦ 特に理由はない 1
- ⑧ その他 7 【 (お構いない範囲でご記入ください) 】

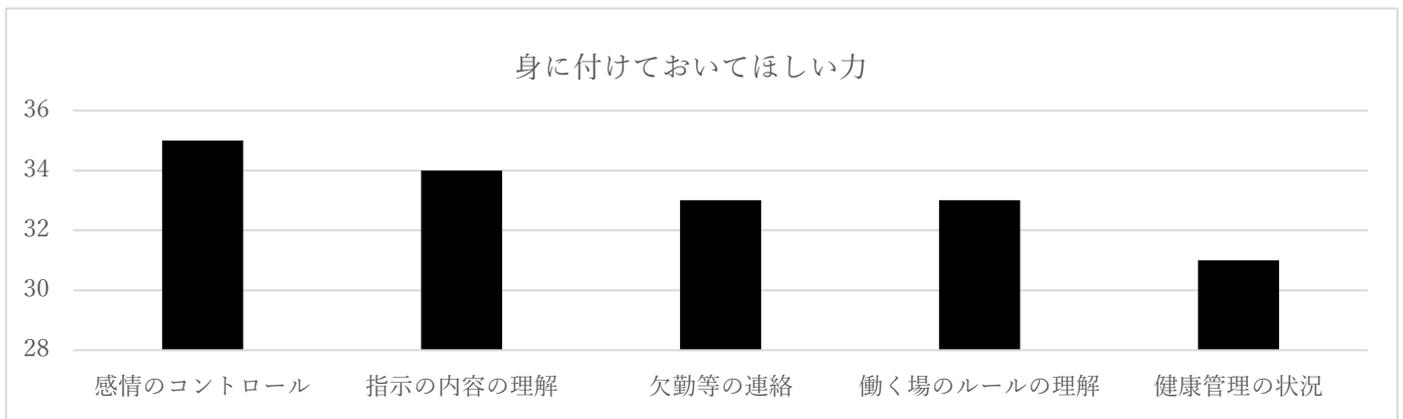


□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧

- ・車両の運転や刃物(草刈機など)の扱いは必須となります
- ・できる仕事内容があれば雇用も考えるが、今のところない為
- ・受け入れ体制が整っていない
- ・高所での危険作業になりますので
- ・海上での作業が多く悪天候の場合は危険なため
- ・危険を伴う作業が多いため
- ・危険な作業が多い為

※「現在いない」と回答した企業より、⑧その他「以前社員にいたが退職。接客」との回答有り

問8. 仮に貴社が障害者雇用をすると想定した時に、障害者の方に在学中に最低限身に付けておいてほしいと考える力を教えてください。【複数回答あり・上位回答5つ】



問9. その他、何かご意見、ご要望等ありましたら、ご記入ください。

- ・障害者雇用は考えてはいるが、主に接客をする仕事の為、おのずと求められるスキルは高くなります
- ・足や耳の不自由な方なら、製造業の会社でも勤務はできると思います。何事にも素直に聞く姿勢と、仕事をしたいと思う前向きさが必要ではないかと思います。
- ・職種の特性上、危険作業を伴う為、受け入れ困難であると考えております

(4) グループホーム

アンケート結果集約 (グループホーム)

発送数：12 回答数：10 回答率：83%

幡多圏内のグループホーム事業を運営している施設へ回答を依頼した。
以下の様式を用い、設問1は自由選択、設問2は選択及び自由記述、
設問3は自由記述にて回答をいただいた。

アンケートのお願い

◎生徒のより豊かな社会生活の実現に向けて、学校での指導に生かしていくため、ご意見をぜひお聞かせいただきたいと思います。お忙しいところ恐縮ですが、よろしくご願致します。

1. 本校の生徒に関わって頂く中で、**強みと思われる部分 (セールスポイント)**、**逆に、弱みと思われる部分 (ウィークポイント)** について、当てはまるものがあれば、し(チェック)をお願いします。

【生活・余暇面】

大項目	小項目	具体的項目	セールスポイント	ウィークポイント
基本的生活習慣	健康管理	早寝早起きし、規則正しい生活をする。	○	○
		栄養を考えたバランスのよい食事をとる。	○	○
		体調の悪いときは伝える。	○	○
	身だしなみ、清潔	歯みがき、洗顔、入浴、手洗い、髪替え、衣服の調整、整髪、爪切り等を行い、清潔さを保つ。	○	○
		服装管理	自分で服装し、適切に管理する。	○
	金銭管理	正しい金銭感覚が身に付いており、自分で金銭管理する。	○	○
		家事、手洗い	自分一人で買い物する。 自分で簡単な調理をする。 洗濯、掃除、後片付けを自分でする。 頼まれて引き受けた手洗いを正確にする。	○
社会生活	コミュニケーション	挨拶、返事、報告や適切な言葉づかいができる。	○	○
		相手の話を聞く。	○	○
		自分の気持ちを相手に伝えるたり、困ったときに助けを求める。	○	○
	時間感覚	時計を見て、自分で行動する。	○	○
	ルールの厳守	人とトラブルなく過ごしていくためのルールやマナーを守る(自他の物の区別、物の貸し借り、公共の場でのマナー)。	○	○
安全・防災	交通ルールや道具の安全な使い方、防災に關する知識が備わっており、それに従った行動をする。	○	○	
余暇について	趣味・好きなことの有無	好きなことや趣味がある。	○	○
	携帯電話の使い方	正しい使用方法で携帯電話を使う(ラインなどの適切な利用も含め)。	○	○
	余暇の過ごし方	趣味やゆっくりするなどして、余暇を楽しく安定して過ごす。	○	○

2. 施設内で起こったトラブルには、**どんなことがありましたか?**

施設内での人間関係のトラブル(言い争い、苦手な人と合わないなど)

時間やルールを守らない

人の迷惑になることをする

金銭管理、お金の使い方

その他(上記以外にあれば、お構いなし範囲でご記入ください。)

また、そのトラブルの原因と考えられることは、**なんですか?**

単に不適切行動と知らなかった。

不適切なコミュニケーション方法

仕事でのストレスや仕事への拒否

余暇や好きなことがなく、自分の時間を有意義に使えていない。

気持ちの不安定さ・情緒面

その他(上記以外にあれば、お構いなし範囲でご記入ください。)

3. その他、何かご意見、ご要望等ありましたら、ご記入ください。

※貴重なご意見、ありがとうございます!!

2. 本校の生徒に関わって頂く中で、

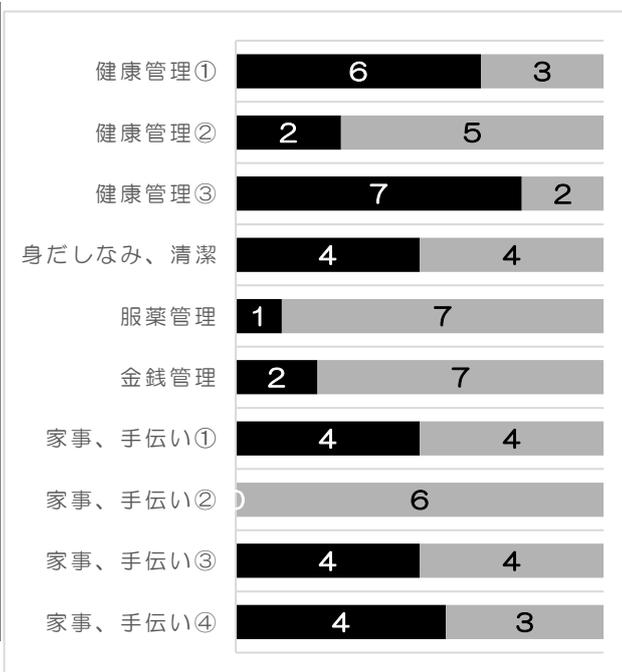
強みと思われる部分（セールスポイント）、弱みと思われる部分（ウィークポイント）

※生活・余暇面に関して、具体的項目の19項目に選択形式にて回答を依頼した。

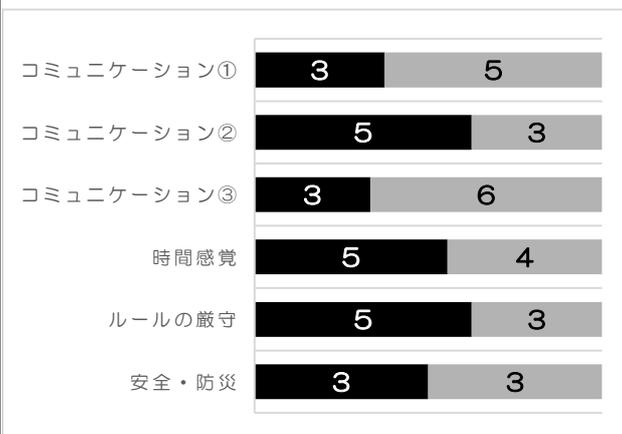
今回の結果集約では、回答集計後、項目ごとに
セールスポイント、ウィークポイント
それぞれの比率をグラフ化し記載している。

グラフは全て **黒**：強み(セールスポイント)
灰：弱み(ウィークポイント)
※数字は回答(チェック)数

大項目	小項目	具体的項目
基本的な生活習慣	健康管理	①早寝早起きし、規則正しい生活をする
		②栄養を考えたバランスのよい食事をする
		③体調の悪いときは伝える
	身だしなみ、清潔	歯みがき、洗顔、入浴、手洗い、着替え、衣服の調整、整髪、爪切り等を行い、清潔さを保つ
	服薬管理	自分で服薬し、適切に管理する
	金銭管理	正しい金銭感覚が身に付いており、自分で金銭管理する
	家事、手伝い	①自分一人で買い物する
		②自分で簡単な調理をする
		③洗濯、掃除、後片付けを自分でする
		④頼まれて引き受けた手伝いを正確にする



大項目	小項目	具体的項目
社会生活	コミュニケーション	挨拶、返事、報告や適切な言葉づかいができる
		相手の話を聞く
		自分の気持ちを相手に伝えたり、困ったときに助けを求める
	時間感覚	時計を見て、自分で行動する
	ルールの厳守	人とトラブルなく過ごしていくためのルールやマナーを守る(自他の物の区別、物の貸し借り、公共の場でのマナー)
安全・防災	交通ルールや道具の安全な使い方、防災に関する知識が備わっており、それに従った行動をする	



大項目	小項目	具体的項目
余暇について	趣味・好きなことの有無	好きなことや趣味がある
	携帯電話の使い方	正しい使用方法で携帯電話を使う(ラインなどの適切な利用も含め)
	余暇の過ごし方	趣味やゆっくりするなどして、余暇を楽しく安定して過ごす

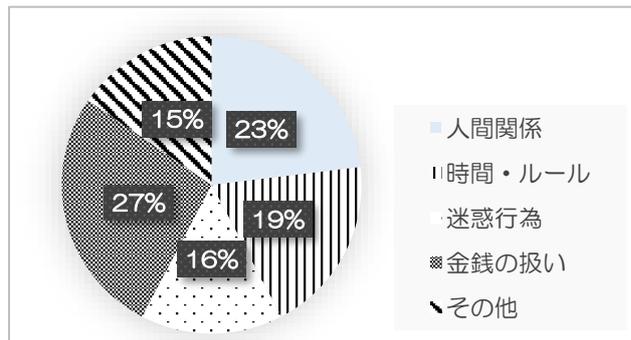


(未回答) 複数の利用者さんがいますので、絞り込むことができませんでした。

2. 施設内で起こったトラブル

※トラブル内容やその原因に関していくつかの項目の選択形式にて回答を依頼した。
 項目ごとに得られた数値を基に、円グラフにて比率を記載している。
 「その他」の項目に関しては自由記述にて具体的な内容を記載している。

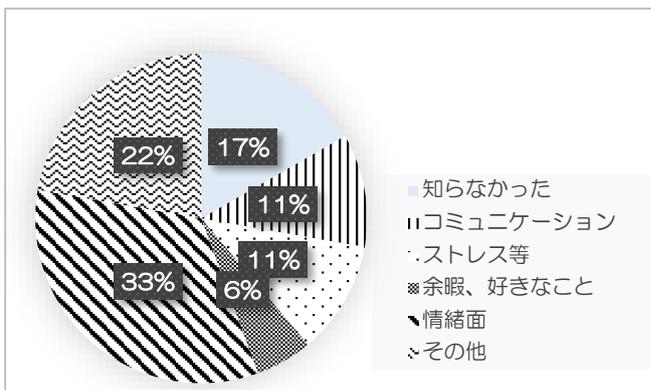
- 施設内での人間関係のトラブル
 (言い争い、苦手な人と合わないなど) **6**
- 時間やルールを守らない **5**
- 人の迷惑になることをする **4**
- 金銭管理、お金の使い方 **7**
- その他 **4**



- 助言が必要な方には個別で話をさせていただいています。学校でも、「先生に注意された事がある」という言葉を聞きます。先生方の助言もしっかり覚えていきます。
- 他の事業所の友達に夜遅く、朝早く、時間関係なくラインを送っていて、事業所さんから連絡が入る。話しをして現在は連絡をとっていない。
- ADHDの利用者が2名おり、注意はするが改善されないのが現状。
- 異性交際に関すること
- 基本的なルールは守られている。小さな事例としては、早朝から洗濯して音がうるさいと苦情の相談が世話人にあった。その時の対処は、自分達で話し合いルールを作ることで解決した。

そのトラブルの原因と考えられること

- 単に不適切行動と知らなかった **3**
- 不適切なコミュニケーション方法 **2**
- 仕事でのストレスや仕事への拒否 **2**
- 余暇や好きなことがなく、自分の時間を有意義に使えていない **1**
- 気持ちの不安定さ・情緒面 **6**
- その他 **4**



- 基本、グループホーム世話人による金銭管理は行っていないため助言や預かり程度にとどめています。本人の意志（家族の介入等）で不適切な場面に遭遇することがあります。
- かわいい行動だと思っている
- 制限できない部分が多いこと。理解力の問題
- 自分中心のルールで動いた。上記（早朝からの洗濯の騒音への苦情）のトラブルでは、汚れ物を通所するまでに洗濯したかった。

3. その他、何かご意見、ご要望等ありましたら、ご記入ください。

※完全自由記述にて回答を依頼した。

- 社会経験が少ないために様々なトラブルに巻き込まれる事があります。特にスマートフォン関係（振り込め詐欺、出会い系、ゲーム課金）が目立ちます。また、困った時に相談することに慣れていないため、問題が大きくなってから分かる事があります。
- グループホームでは 5~6 人の共同生活となっていますが、利用者さんや世話人との関係性などで良くも悪くも影響されやすいです。
- 寄宿舍での生活習慣が身についている方が多くいらっしゃいます。洗たく物の干し方やたたみ方などが上手な利用者さんの多くは、指導員の方に教えてもらったと言われます。素晴らしいです。
- ご本人様方にとって寄宿舍は少々ルールが多すぎて、窮屈なところになっているようですが、グループホームにもルールはあります。『自由になる』また先生方の伝え方により『勘違い』が発生し、ホーム利用し始めてから『聴いていた事と違う!!』という事案が出ています。経営者としては、大事な成人前のお子様をお預かりしているのです。社会人としてのマナー、ルールの支援もしていきますが、定着出来るまでは、日中の活動場所が学校から事業所または企業に変わるだけ、という説明をきちんとして頂きたい。学生さん、特に寄宿舍利用の方は夢をもって来られていますので、よろしくお願い致します。
- それぞれに合った適切なサポートが受けられる世の中になればもっとイキイキと生活できるのではないかと思います。世の中は厳しすぎます。
- 現在、4 人定員のグループホームで、比較的自由に集団生活をしている。自分達の間で起った問題は自分達で決める方向にしている。善悪の基準を自分に置かないよう、おたがい様であるということで、集団生活をしていけるように見守っている。グループホームから卒業して、一人暮らしができるよう、自信を持たせていきたい。

(その他の回答) 残念なことに当グループホームにおいては支援学校卒業生の方の利用がありませんので現在の利用者(40~60歳)でチェックしてみました。

(5) 卒業生

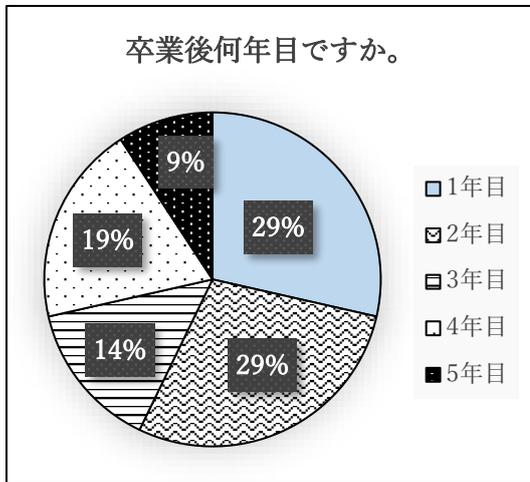
アンケート結果集約（卒業生）

発送数：83 回答数：42 回答率：51%

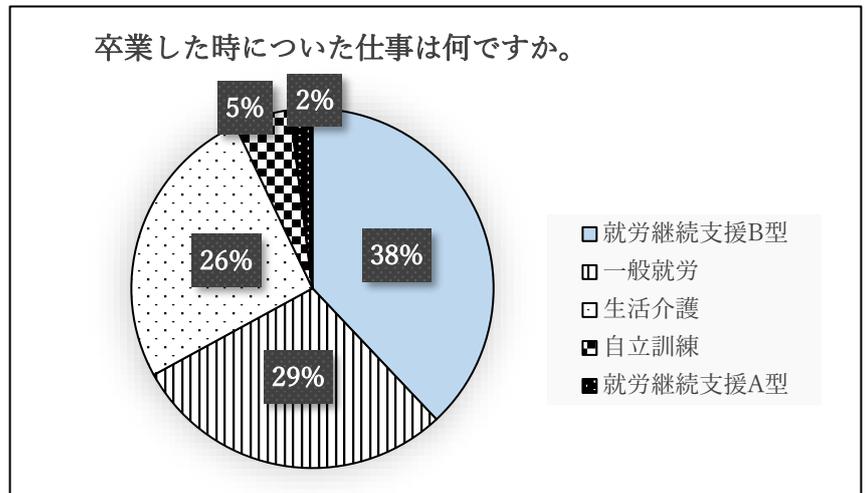
◎卒業後5年目までの卒業生に、仕事と生活のことについて回答を依頼した。

【仕事のことについて】

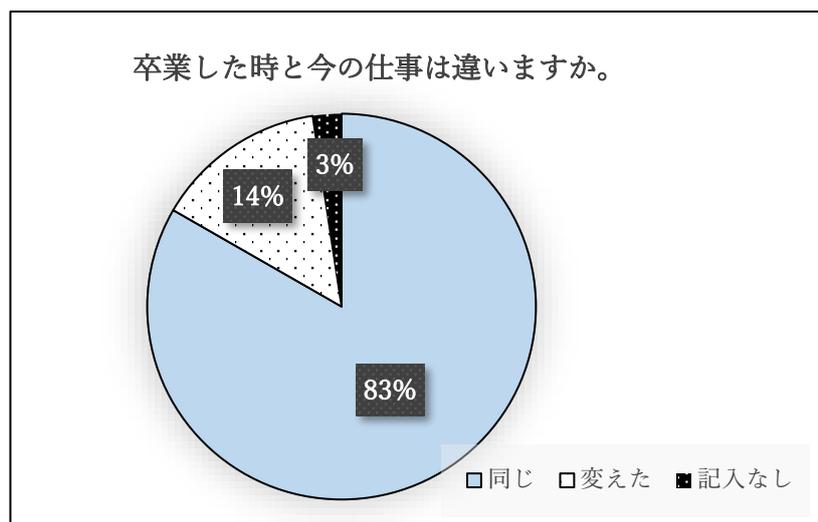
1.



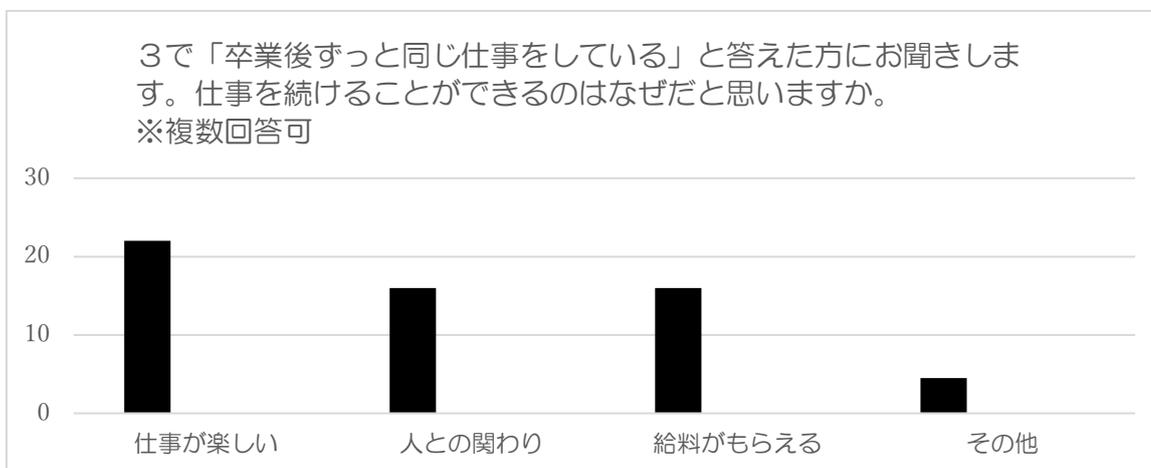
2.



3.



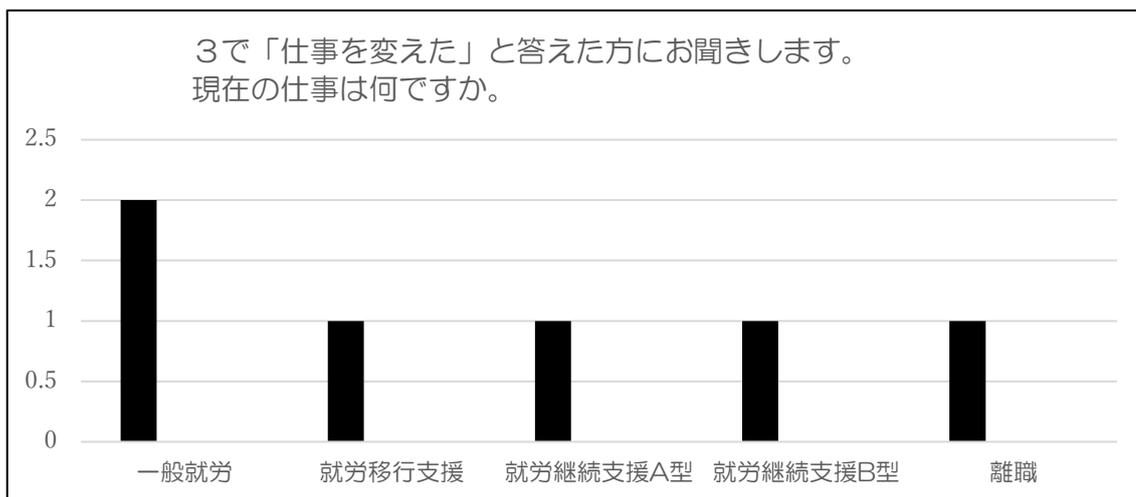
4.



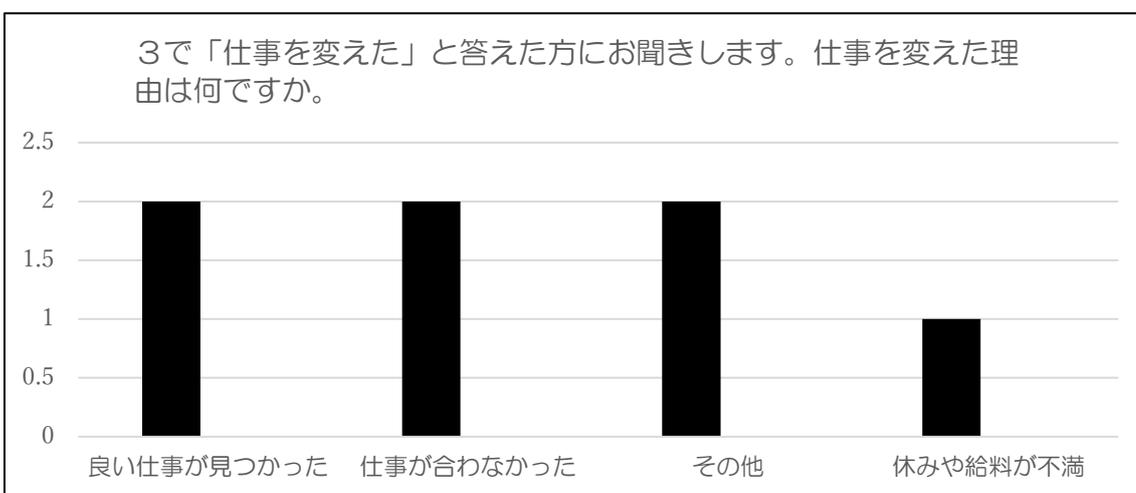
※その他

本人が回答することが難しい

5.



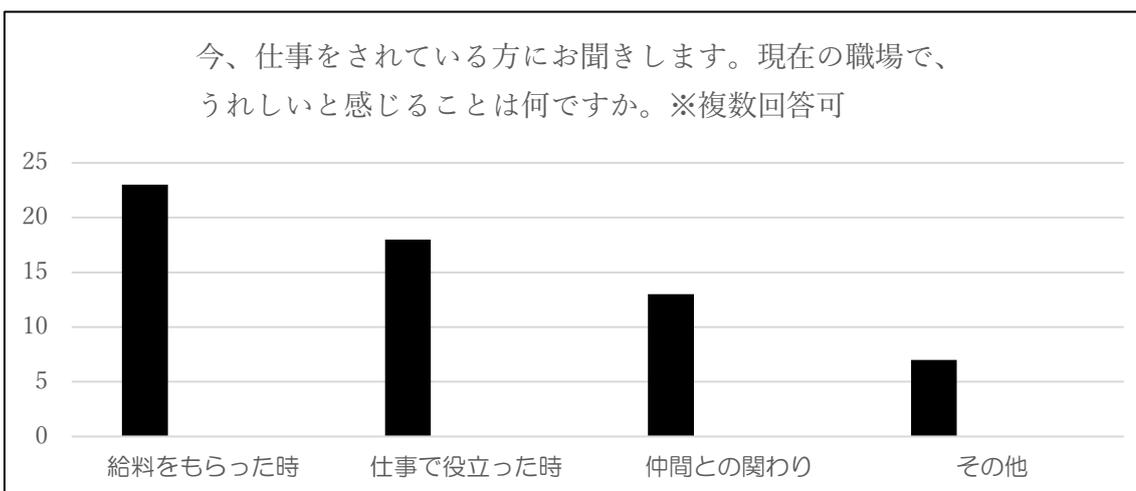
6.



※その他

屋外の仕事をしてみたかった。なんか嫌になった。時給が150円だった。

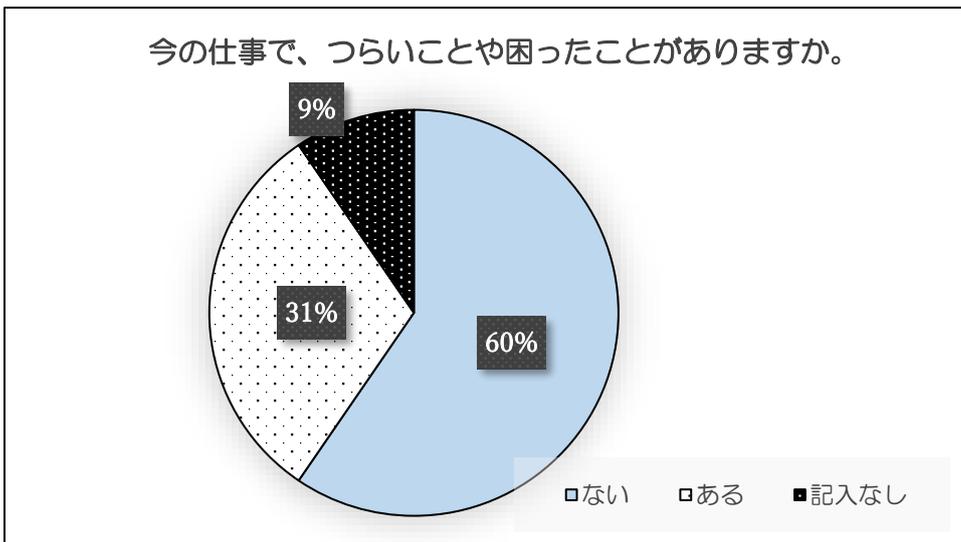
7.



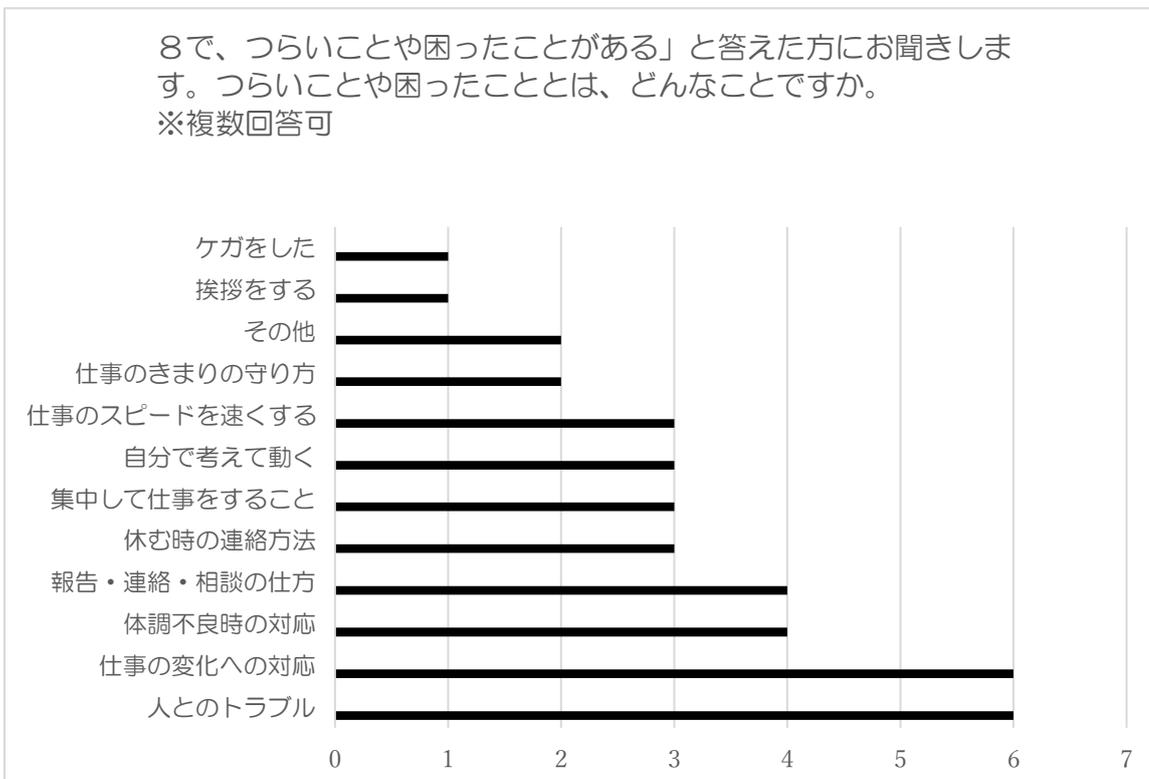
※その他

- ・荷物を少なくできて誉められた。
- ・人と会わずに仕事ができる。・働く時間が自由。
- ・リハビリの利用者さんと話しをするのが楽しい。
- ・居場所があること。・買い物に行って好きな物を買うこと。

8.



9.



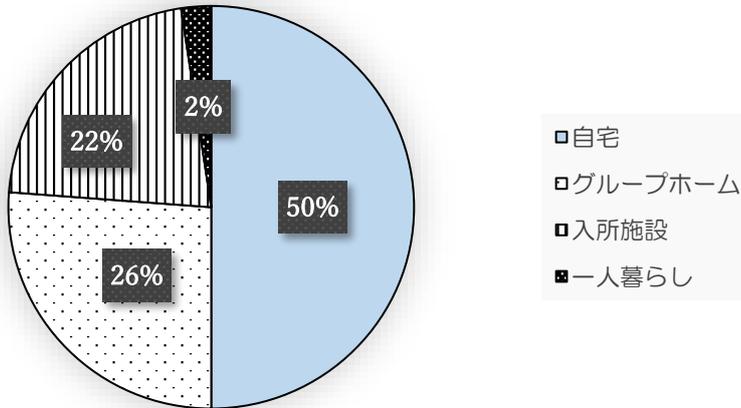
※その他

- ・周りのみんなができる人、みんな一般目指しているのに、私は全然できないこと。一般目指す意味もわからないこと。
- ・職場の雰囲気を感じやすい。職員の一定の仕方の統一ができていない。

【生活のことについて】

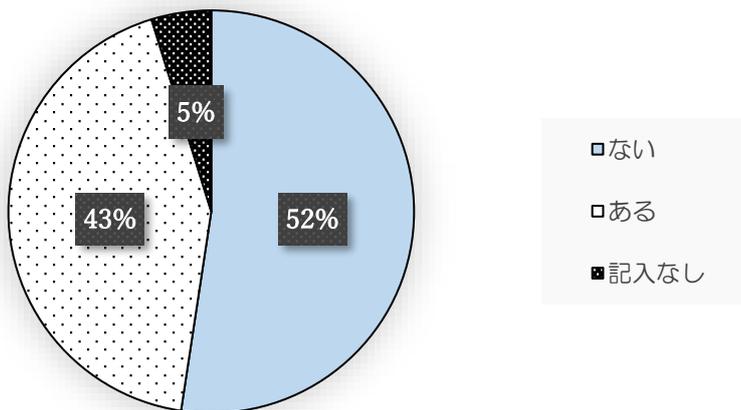
10.

今、生活しているのはどこですか。

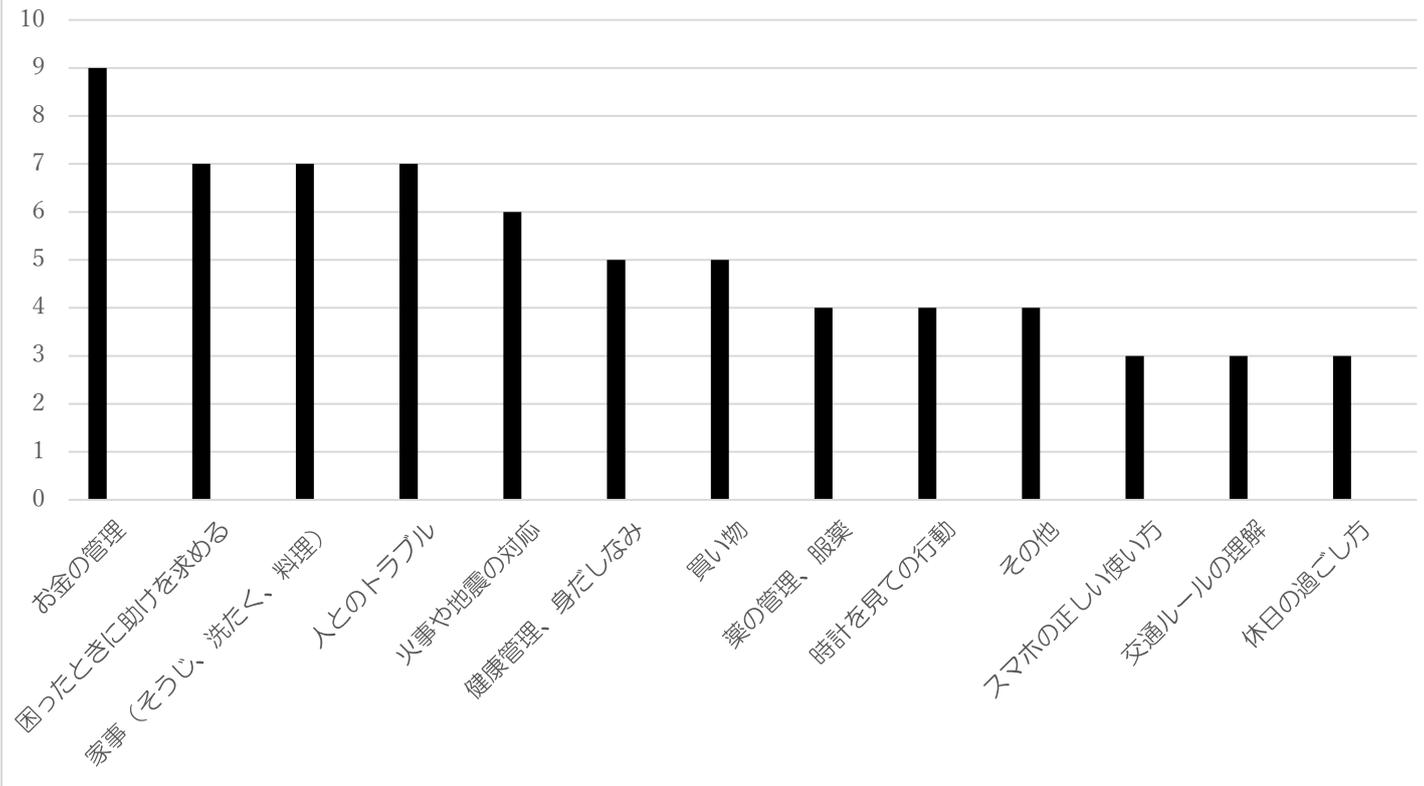


11.

生活の中で、自分でできなくて困っていることがありますか。



質問10で、自分でできなくて困っていることがある」と答えた方にお聞きします。
 どんなことで困っていますか？



※その他

- 部屋のそうじができていない時がある。
- 犬に餌をあげるのを忘れる。朝起きられない。ゴミ出し忘れる。ゴミブリ出たら困る。
- 具体的には答えられないが、本人が困ることはあると思う。（困った時には助けを求めているので）
- 障害が重く答えることはできないけど、困っていることはたくさんあると思う。
- 全般に支援をしていただき生活ができています。
- 施設になじめないのか、嫌なことがあり施設に居づらさを感じている。

学校で習っておいて良かったこと、もっと習っておきたかったことは何ですか。

(習っておいて良かったこと)

【人間関係】

- ・少人数での個別対応で、人との関わりも学べて良かった。
- ・トラブルをどうやって避けるのかなど、習っておいて良かった。
- ・人への接し方、状況に応じての対応の仕方

【日常生活の基本】

- ・日常生活のルールを教えていただいたこと。
- ・基本となる生活動作に必要なスキルを根気よく指導してもらえた。
- ・お酒は20歳から飲むことを習って勉強になりました。

【各学習】

- ・お店屋さんをひらいて売ったお金で校外学習に行けることを学んで、本当の仕事でも役立つことができました。
 - ・環境整備を習って良かった。
 - ・「いかのおすし」の「いかない」「のらない」「大声を出す」「すぐに知らせる」「にげる」のお話で、地震・火災が起きた時すぐ逃げることの勉強をしてよかったです。
- 漢字、時計の見方など教えていただいて良かったなと思います。

(習っておきたかったこと)

【人間関係】

- ・職場や人とのトラブルの解決の仕方。
- ・いろいろな人との付き合い方。
- ・人との会話の仕方をもっと習いたかった。

【各学習】

- ・字をきれいに書く練習をしたかった。
- ・漢字を習いたかった。
- ・足し算、引き算、掛け算、割り算を習いたかった。

【社会生活を送るために】

- ・職場から送ってこられた書類の書き方とかを習っておきたかった。
- ・バス、電車の乗り方、お風呂掃除の仕方とか、どれがカビで汚れなのか、どう掃除したらいいのか、どのくらいの頻度やるのかとか、家が雨漏りしたらどうしたらいいとか、生活についてももっと知りたかったです。あとは、ずっと農耕作業とかしたのに何も身になったことはないのもうちょっと教えてほしかったです。縫工もひたすら刺し子をしたのは、我慢する力しか得ていないので、もっといろいろな刺しゅうの縫い方とか知ったら良かったです。年金がもらえることとかもらい方も知らなかったのも、助けてもらえるやつとか教えてほしかったです。先生は、社会に出たら安心できるように「こんな生き方もあるよ」とか、実際役立つこととかしてほしかったんです。
- ・スマホの使い方をもっと習いたかったです。
- ・お金の勉強・人間関係・挨拶の仕方(職場)・お金の管理の仕方
- ・困った時の職員さんに相談の仕方・働くための大切さ

今後の目標や、こうなりたい、こんなことしたいと考えていることを教えてください。

※自由に書いてください。

- 今の仕事を続けて頑張りたいです。
- 車の免許を取ってドライブに行きたい。
- 看護師になりたい。
- 気持ちの切り替え。
- お給料をためて好きなものを買いたい。
- 施設での生活を楽しまたい。
- 自分らしく、できる範囲でいろんな経験をし、楽しいと思える毎日を過ごしてもらいたい。
- 今後、1年・2年後くらいに独立して、ししとうの栽培をしたいです。そして、これからの後輩たちの働く場もつくって行こうと考えています。
- これからも仕事を続けて、頑張っていきたいです。
- 国家資格を取ること。
- 私は、優しい介護助手になりたいです。
- 冷静な判断ができるようになりたいです。
- 介護資格を取ること
- 自分から相談ができないので、自分から相手に相談できるようにしたい。
- 来年でも後輩さんから慕われるような先輩になりたいです。
- 自立した生活がしたい。
- 暮らしを整えたい。家事が大変なので、乾燥機を買うなど、楽できるところは楽にしたい。車の免許を取りたい。友達が欲しい。いっぱい料理したい。人を気付かえるようになりたい。生協頼めるようになりたい。
- いろんなことを知りたいです。
- 接客がもっと上手になりたい。
- 仕事を続けたいです。
- 家族に親孝行したいです。(お母さんに)
- 仕事とグループホームを頑張ります。
- 今の仕事を頑張りたい。
- 職場見学をしたい。
- 恋愛をして、いずれは結婚したい。
- 一般就労をしたい。
- たくさんの人とコミュニケーションがとれるようになりたい。
- 健康で楽しく生活していきたい。

2 各アンケート結果の考察

「豊かな生活」や「働く生活」に必要と思われる力を、各アンケートの記載またはチェックが多いものを抽出し、その中から2項目（★マークの項目）ずつ取り上げ、各教科とのつながりを学習指導要領及び解説に示された各教科の指導内容から取り上げた。

（1）福祉施設

自由記述の中で記載の多かった内容

【障害が重度の児童生徒につけていきたい力】

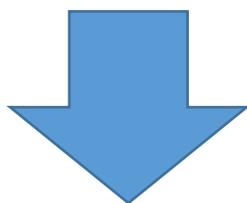
- ★自己の要求を他者に伝えることができる。
- ★好きなものや楽しいことをもとに、興味関心の幅を広げ、主体的に活動することができる。
- ・好きなものや楽しいことがあり、一定時間をひとりで過ごすことができる。

★ 自己の要求を他者へ伝えることができる。

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・発語はなく、絵カードなどの選択は難しい
- ・いやなことがあると、怒ったりその場に座り込んだりする



指導内容	学習指導要領
表情、身振り、動作、絵カードなどの多様な方法により、活発なコミュニケーションを行おうとする【小一1段階】	生活科 オ(ア)
気持ちを表す言葉があることが分かり、自分なりに表現する【小一1段階】	生活科 ケ(ア)
話題について、表情や身振り、音声で、模倣したり応答したりすること【小一1段階】	国語科 Aウ

※自立活動について

障害が重度の児童生徒の指導にあたり、自立活動については、6区分27項目の中から個々の実態に応じて必要な項目を取り上げてください。



自立活動は…

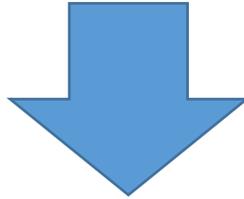
学習上・生活上の困難を主体的に改善・克服するために、必要な力を児童生徒自身が身につけるもの

★ 好きなものや楽しいことをもとに、興味関心の幅を広げ、主体的に活動することができる。

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・好きなもの・ことがあるが、少ない
- ・活動後に好きなものや楽しいことがあると、それを励みに意欲的に取り組むことができる



指導内容	学習指導要領
周囲に好奇心をもったり身の回りの遊びなどに関心をもったりする 【小一1段階】	生活科 エ(イ)
作業において分担された個人の役割を果たす小一1段階】	生活科 カ(イ)
簡単な手伝いや仕事を経験し、徐々に慣れたり、習慣化したりする 【小一1段階】	生活科 キ(イ)

※自立活動について

障害が重度の児童生徒の指導にあたり、自立活動については、6区分27項目の中から個々の実態に応じて必要な項目を取り上げてください。



自立活動は…
学習上・生活上の困難を
主体的に改善・克服するために、
必要な力を児童生徒自身が身につけるもの

(2) 卒業生が就労・通所している企業・作業所

強み【今後も継続して指導していくこと】

7割以上の項目	<ul style="list-style-type: none">★清潔な服装や身だしなみを意識することができる。★作業時間と休憩時間の区別が理解できる。・正確な作業ができる。・積極的に作業に取り組むことができる。
6割以上かつ自由記述欄にも記述ありの項目	<ul style="list-style-type: none">・感情のコントロール・コミュニケーション（相手の話を聞く）・人とトラブルなく過ごしていくためのルールやマナーを守る。 <p>※チェック項目には強み6割以上だが、自由記述欄には課題として記述されているものもあり</p>

弱み【生徒へよりつけていきたい力】

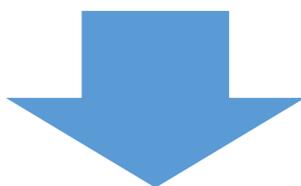
7割以上の項目	<ul style="list-style-type: none">・該当項目なし
6割以上かつ自由記述欄にも記述ありの項目	<ul style="list-style-type: none">・自分から質問・報告することができる。

★ 清潔な服装や身だしなみを意識することができる。

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・ねぐせが付いていてもあまり気にならなかったり、爪が伸びすぎていたりする。
- ・声掛けでトイレに行くことが多い。特に生理時には面倒くさがり、行くことを嫌がる。
- ・声掛けをしないと、気温や体調に合わせての衣服の選択が難しい。
- ・活動に応じた服装の選択ができない。(帽子や軍手の準備など)



指導内容	学習指導要領
衣服の調節や感染予防のための清潔を保持することができる。	自立活動 1 健康の保持 (1)
身体及び身の周りの清潔に気を付けたり、寒暖に応じて着衣を調節したりすることができる。【中一 1 段階】	保健体育科 H保健 ア
時間帯や場所に応じた適切な服装を身に付けることができる。【中一 2 段階】	職業・家庭科 職業分野 イ (イ) ㊦
季節や気温に応じた衣服の選択や汚れた衣服の始末や洗濯物の整理などができる。【中一 1 段階】	職業・家庭科 家庭分野 B ウ (ア)

★ 作業時間と休憩時間の区別が理解できる。

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・普段から、年上の人に対して友達口調のことが多い。指摘すると意識し直そうとするが、なかなか定着しない。
- ・作業時間中、友達とついついおしゃべりをしてしまうことがある。
- ・時計をなんとなく読むことはできるが、正確性は伴っていない。
- ・時計を見て行動するという習慣はまだ身に付いていない。声掛けで動くことが多い。“○分間、今から○分後”といった表現の理解が難しい。



指導内容	学習指導要領
作業の持続性や巧緻性などを身に付けることができる。 (作業中は私語をせずに、集中して取り組むことができる。) 【中一 1 段階】	職業・家庭科 職業分野 イ (ア) ㊦
周りの状況を判断し、適切な行動を考え、自分がなすべきことを決定することができる。【中一 2 段階】	社会科 ア (ア) ㊦
開始や終了時刻など、必要な時刻や時間を求めることができる。【中一 1 段階】	数学科 C イ (ア) ㊦
生活の中で時刻や時間と生活を結び付けて考えたり、表現したりすることができる。【中一 1 段階】	数学科 C イ (イ) ㊦
話す相手や場面に応じた言葉遣いを考えて話すことができる。【中一 1 段階】	国語科 A エ

(3) 卒業生が就労していない企業

【障害者の方に在校中に最低限身に付けておいてほしいと考える力】

8割以上の項目	<ul style="list-style-type: none">・欠勤や遅刻なく出勤できる。欠勤や遅刻をした場合の連絡を行うことができる。★規則を理解して守ることができる★健康管理や体調不良時の対応ができる（温度調節、水分補給等）・口頭での指示が理解できる
---------	---

★ 規則を理解して守ることができる

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・簡単なルールやきまりを理解し、守ろうとすることができる。
- ・時々、自分の思いや希望が強いときに指示を聞けないことがある。
- ・口頭での指示や説明は大体理解できているが、確認が必要なこともある
- ・パソコンが好きで、文字入力やインターネット検索ができる。



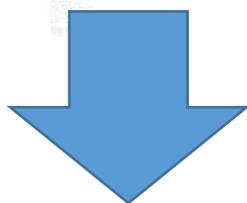
指導内容	学習指導要領
3語か4語で構成する文による指示や説明を理解して、それに応じて行動すること【小-2段階】	国語科 A イ
きまりを守るよさを実感し、きまりを守ろうという実践的な意欲や態度につなげること【中-1段階】	社会科 ア (イ) ㊦
なぜ決まりが必要なのかについて、具体的な活動を通して自分の生活と関連づけながら考えていくこと【中-1段階】	社会科 ア (イ) ㊧
情報機器を使用する際のルールやマナーなどを知ること【高-1段階】	職業 B ア
情報モラルに配慮して情報を発信する力を養うこと【高-1段階】	情報 A イ (イ)

★ 健康管理や体調不良時の対応ができる（温度調節、水分補給等）

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・年に1～2回、風邪等、体調不良での欠席がある
- ・作業が好きでよく取り組むが、時々、休憩時間も作業をしていることがある
- ・スーパーで本人の好きなように食事を買くと、炭水化物ばかりになる



指導内容	学習指導要領
生活に必要な習慣や態度について自ら行動できるようになること【中一2段階】	保健体育科 H ア
自らの健康を守る方法や休日の有効な生かし方、職場での休憩時間などについて考えること【高一1段階】	職業 A イ (イ) ㊦
自己の食事の改善点や解決方法を考えること【中一2段階】	職業・家庭科 家庭分野 B ア (イ)
食品の栄養や組み合わせを考えた1食分の献立を立てること【中一2段階】	職業・家庭科 家庭分野 B イ (ア)
健康・快適などの視点から、衣服の選択について考え、工夫すること【高一1段階】	職業 B ウ (イ)

(4) グループホーム

強み【今後も継続して指導していくこと】

7割以上の項目	<ul style="list-style-type: none">・早寝早起きをし、規則正しい生活をする・体調の悪いときは伝える・好きなことや趣味がある
---------	---

弱み【生徒へよりつけていきたい力】

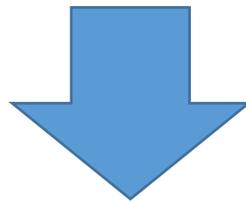
7割以上の項目	<ul style="list-style-type: none">・自分で服薬し、適切に管理する★正しい金銭感覚が身についており、自分で金銭管理をする・自分で簡単な調理をする★正しい使用方法で携帯電話を使う（ラインなどの適切な利用も含め）
6割以上かつ自由記述欄にも記述ありの項目	<ul style="list-style-type: none">・報告、連絡や、困ったときに助けを求めることができる・気持ちの不安定さ、情緒面

★ 正しい金銭感覚が身についており、自分で金銭管理をする

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・家庭でもおこづかいをもらっており、欲しい物は自分で買うことができる
- ・校外学習では、欲しいものを優先し、食事代が足らなくなる
- ・卒業後は、グループホームでの生活を希望
- ・お小遣帳の利用は経験がない



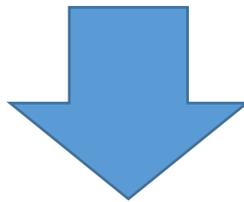
指導内容	学習指導要領
目的に合った物の選び方を知ることや、必要な物であるかどうかを考えること【中一２段階】	職業・家庭科 家庭分野 C ア(ア)
電子マネーやプリペイドカードなど現金以外の支払い方法について知り、適切に取り扱うこと【中一２段階】	職業・家庭科 家庭分野 C ア(イ)
十、百、千を単位とした数の相対的な大きさの見方を活用して、数をとらえたり、数の大きさを比較したり、計算したりすること【中一２段階】	数学科 A ア(ア)
十進位取記数法の特徴を活用した数の数え方や比べ方、表し方を日常生活に活かすこと【中一２段階】	数学科 A ア(イ)
身の回りにある数量について、データを整理する観点を定め、分類整理すること【中一１段階】	数学科 D ア(ア)

★ 正しい使用方法で携帯電話を使う（ラインなどの適切な利用も含め）

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・スマホを所持しており、簡単な操作はできている
- ・ラインを適切でない時間に送る、返信がないのに続けて送る等で友達から苦情が少しあった



指導内容	学習指導要領
決まりを守ることが自分や周囲の人々の安心で安全な生活に繋がっていることを関連づけて、決まりの意義を考え行動できるようにすること【中一２段階】	社会科 ア（イ）㊦、①
情報機器を使用する際のルールやマナー、インターネット利用上のトラブルなどの危険性を回避する具体的な方法について理解を図るようにすること【中一１段階】	職業・家庭科 職業分野 B ア
書いた文章を相手がどのように受け止めるかについて考えること【中一２段階】	国語科 B ア
出来事の順序や、登場人物の気持ちの変化など、どのような事柄がどのように書かれているかを大まかに捉えること【中一２段階】	国語科 C イ

(5) 卒業生

【仕事でつらいことや困ったことごと】

6 / 13 以上の ★仕事の変化への対応
項目 ★人とのトラブル

【生活で自分でできなくて困っていること】

7 / 18 以上の ・お金の管理
項目 ・困ったときに助けを求める
 ・家事（掃除、洗濯、料理）
 ・人とのトラブル

★ 仕事のやり方が変化したときの対応

たとえば、こんな児童生徒・・・



- ・指示されたことは理解できるが、自分で考えて行動することが難しい。
- ・困った時に助けを求めることができない。



指導内容	学習指導要領
話の内容や話し方に関心をもって聞き、分からない点や確かめたい点を質問して、内容の大体を理解すること【中一２段階】	国語科 A ア
生徒一人一人の興味や関心を大切にして話題を決め、具体的な相手や話す目的を意識して、伝えるために必要な事柄をまとめる。 【中一２段階】	国語科 A イ
話す内容を構成するときに、伝えた事柄や考え、気持ちだけを話すのではなく、必要に応じて理由や事例を付け加えながら、相手に伝わるように話を構成すること【中一２段階】	国語科 A ウ
困っている友達を手伝ったり、友達との約束を守ったりすること 【小一３段階】	生活科 オ (イ)
周囲の人の様子や時、場面などの状況を捉え、適切な行動を考え、自分がなすべきことを決定すること【中一２段階】	社会科 ア (ア) ①
<ul style="list-style-type: none"> ・他者からの働きかけを受け止め、それに応ずることができるようにすること ・相手の言葉や表情などから、相手の立場や相手が考えていることなどを推測すること ・自分の得意なことや不得意なこと、自分の行動の特徴などを理解し、集団の中で状況に応じた行動ができるようになること ・集団に参加するための手順やきまりを理解すること 	自立活動 3 人間関係の形成 (1)～(4)

★ 人とのトラブルの解決

たとえば、こんな児童生徒・・・



- 相手との意思疎通が難しい。
- 相手に対する配慮ができず、自分勝手な行動をする。



指導内容	学習指導要領
話の内容や話し方に関心をもって聞き、分からない点や確かめたい点を質問して、内容の大体を理解すること【中一２段階】	国語科 A ア
生徒一人一人の興味や関心を大切に話題を決め、具体的な相手や話す目的を意識して、伝えるために必要な事柄をまとめること【中一２段階】	国語科 A イ
話す内容を構成するときに、伝えた事柄や考え、気持ちだけを話すのではなく、必要に応じて理由や事例を付け加えながら、相手に伝わるように話を構成すること【中一２段階】	国語科 A ウ
作業工程における自分の分担や、作業全体の中で担う自分の役割に気付くこと【中一１段階】	職業・家庭科 職業分野 A ア（イ）
場所や場面の状況を理解して心理的抵抗を軽減したり、変化する状況を理解して適切に対応したりするなど、行動の仕方を身に付けること	自立活動 2 心理的な安定（2）
相手や状況に応じて、適切なコミュニケーション手段を選択して伝えたりすることや、自分が受け止めた内容に誤りがないかどうかを確かめたりすること	自立活動 6 コミュニケーション（5）